

住宅マスタープラン策定に係るアンケート調査概要 (無作為抽出町民1000名程度対象)

(1) アンケート調査の趣旨

住民の豊かな住生活の実現に向けては、住民の現在の住宅や住環境に対する評価、住まい方のニーズを把握し、的確な施策を実施していくことが必要です。このため、住民を対象としたアンケート調査を実施して意向の把握を行います。

(2) 調査で把握する内容

- ・住宅に対する評価・居住ニーズ
- ・継続居住、住み替え意識

(3) 実施方法

時 期：令和3年9月6日(月)配布、9月21日(火)締切（予定）

対 象：20歳以上の住民1,000人を無作為抽出（年代・地域に配慮した層化抽出）

方 法：郵送配布、インターネット回答及び郵送回収

回収率：約60%を想定（前回実施時の回答率）

(4) 調査項目

前回の計画策定時にも同種のアンケート調査を実施していることから、時間経過による変化を確認できるように前回調査項目を基準として利用します。また、近年の社会的な変化として、新型コロナウイルス感染症の拡大と生活様式の変化が挙げられることから、これらの項目を付加した調査内容とします。

詳細は次頁のとおりです。

分類	問	質問	備考
回答者属性	1	性別・年齢	大きな変更は行いません。
	2	居住歴	
	3	転入時期	
	4	居住地	
	5	職業	
	6	勤め先・通学先	
	7	家族構成	
	8	世帯人数	
	9	高齢者、介護・支援が必要な家族の人数	
現在の住まいについて	10	居住する住宅の種類	新規追加項目1：満足度の確認項目を利用し、住民が重視する内容を把握します。本結果は優先して取り組む施策の検討材料とします。
	11	現在の住宅の建築時期	
	12	住宅の広さ	
	13	住宅の構造	
	14	住宅の満足度	
	15	住宅において重視する内容【新規追加1】	
	16	住環境の満足度	
	17	住環境において重視する内容【新規追加1】	
居住状況の変化について	18	新型コロナウイルス感染症拡大後の生活の変化【新規追加2】	新規追加項目2：新型コロナ拡大後の住民生活の変化を確認します。 新規追加項目3：岬町で住宅や土地を探したことがある方へ、不便に感じた点を確認します。
	19	最近10年間の居住の変化	
	20	住宅が変化した理由、住宅の変化において重視した点	
	21	以前の住宅の場所、種類、住み替え先を探すときに不便だった点【新規追加3】	
これからの住まい方について	22	今後の住まいへの意向	大きな変更は行いません。
	23	建て替えや住み替え、リフォームを行う理由	
	24	家を住み替える場合の意向 (居住形態や立地、住み替える場合の問題点)	
	25	リフォーム内容の意向	
老後の住まい方	26	子世帯や親族との暮らし方	大きな変更は行いません。
	27	将来の住宅処分について	
住宅施策について	28	今後の住宅対策について	新規追加項目4：住民が考える今後の地域のあり方を確認します。
	29	地域の今後のあり方【新規追加4】	
自由記述	-		